

## 学研地区における小学校新設事業について ～ひびきの小学校～

### 1 新設の理由

若松区と八幡西区にまたがる学研地区において、大規模な宅地開発で光貞小学校の児童数が増加を続けており、教育効果の向上と教育環境の整備を図るため、平成 29 年 4 月に光貞小学校を分離して小学校を新設する。

また、学研地区の中心部に設置し、現在は高須小学校の通学区域となっている地域も含めた学研地区全体を通学区域とすることにより、学研地区が 1 つのコミュニティとして機能できるよう配慮している。

### 2 学校名

北九州市立ひびきの小学校

### 3 校舎の位置

北九州市若松区大字塩屋 739 番地 3  
(北九州学術・研究都市北部土地区画整理事業地内)

### 4 開校の時期

平成 29 年 4 月 (予定)

### 5 通学区域

若松区 塩屋二丁目・三丁目、大字塩屋、小敷ひびきの二丁目・三丁目  
大字小敷、ひびきの、ひびきの北、ひびきの南一丁目・二丁目  
八幡西区 本城学研台一丁目～三丁目、大字本城の一部

### 6 新設校の特長

市民センター、放課後児童クラブと合築した複合施設 (市内新設校では初)

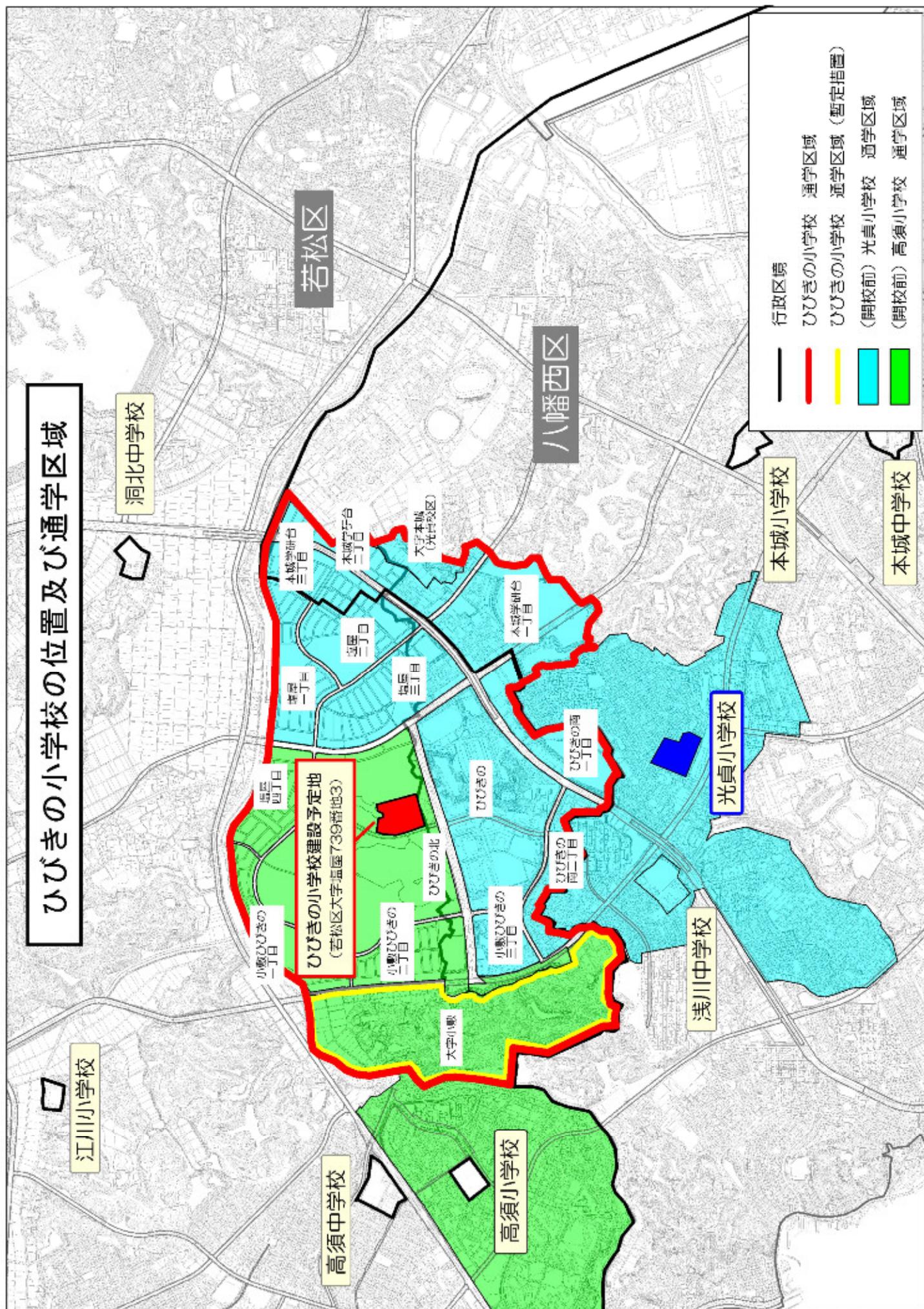
### 7 母体校の現況 (学級数・児童数は平成 27 年度学級編成時点)

	光貞小学校	高須小学校
開校年度	昭和 57 年度	昭和 59 年度
所在地	八幡西区光貞台一丁目 4 番 1 号	若松区高須東四丁目 14 番 1 号
校長	澤村 宏志	宗岡 昭弘
学級数・児童数	34 学級・1,164 人	16 学級・485 人

### 8 開校時の新設校の学級数及び児童数推計 (平成 26 年 5 月推計)

29 学級、約 940 人





# ひびきの小学校の整備概要について

## 1 基本コンセプト

教育環境の質的向上や安全・安心な教育施設環境の確保を図るとともに、時代のニーズに対応した施設とするため、新たな地域コミュニティの拠点として機能するように市民センター及び放課後児童クラブとの複合施設とする。

- 学校づくりとして最適な北側校舎・南側グラウンド配置
  - ・採光・通風などに配慮した良好な学習環境
- 児童の安全性を考慮した施設づくり
  - ・児童と自動車の動線を区分する、職員室を児童の動線上に配置するなど、児童の安全を第一に確保
- 地域開放ゾーンを前面道路側に配置した開かれた施設づくり
  - ・市民センター、放課後児童クラブ、屋内運動場（体育館）などを前面道路側に配置
- 防音対策
  - ・防衛省防衛施設周辺防音事業4級工事（エアコン、防音仕様の天井を施工）に該当

## 2 施設整備の概要

所在地：北九州市若松区大字塩屋 739 番地 3  
（北九州学術・研究都市北部土地区画整理事業地内）

敷地面積：24,817.09 m<sup>2</sup>（うち平地部分 約 19,000 m<sup>2</sup>）

建物：鉄筋コンクリート造、地上 4 階

施設内容及び建物延床面積：

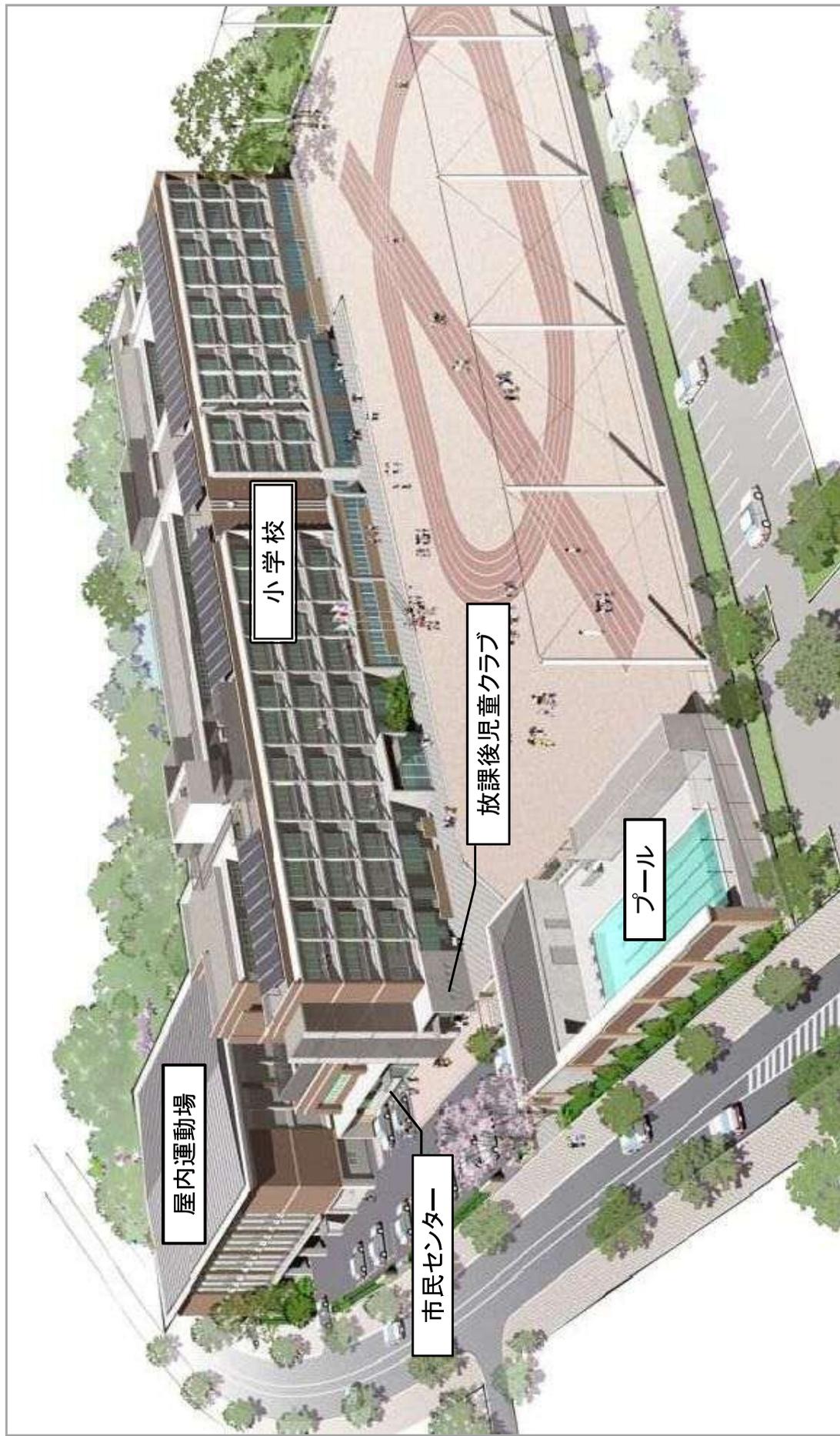
小学校（普通教室 30 教室、特別支援学級 2 教室）	13,029.72 m <sup>2</sup>
市民センター	684.44 m <sup>2</sup>
放課後児童クラブ	584.61 m <sup>2</sup>
計	14,298.77 m <sup>2</sup>

整備スケジュール：

平成 25 年度	基本計画策定
平成 26 年度	基本・実施設計、用地取得（有償所管替）
平成 27 年度	校舎建設工事（1 年目）
平成 28 年度	校舎建設工事（2 年目）、外構工事、 グラウンド整備工事（～平成 29 年 8 月）

平成 29 年 4 月 開 校

# ひびきの小学校 建築イメージ



〔南西方向からの鳥瞰図〕